教育研究業績書

2025年05月07日

所属： 看護学科　　資格： 助教（臨床）　　氏名： 市川　暢恵

研究分野	研究内容のキーワード
基礎看護学，国際看護学	看護教育，外国人医療人材育成，異文化看護
学位	最終学歴
修士（保健学）	神戸大学大学院保健学研究科

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書、教材		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
1.認定看護管理者研修ファーストレベル修了 2.看護職員認知症対応力向上研修修了 3.看護師免許	2023年7月1日 2022年6月1日 2003年4月1日	
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
2 学位論文				
1.EPAによる外国人看護師が日本で経験した看護実践	単	2021年1月	神戸大学大学院修士学位論文	二国間経済連携協定（EPA）により来日し、看護師国家試験に合格した外国人看護師がン本の臨床で経験した看護実践についての質的研究である。外国人看護師は日本で看護師の役割や看護実践の対象についての認識を変化させていたことが明らかとなった。
2.二国間経済連携協定インドネシア人看護師と日本人看護師の看護実践能力の比較	単	2017年2月	神戸大学学士学位論文	二国間経済連携協定（EPA）により来日した外国人看護の国家試験合格率低迷の要因を「看護問題対応行動自己評価尺度」を用いて、量的に分析した。インドネシア人の看護師国家試験不合格者は、日本人看護師やインドネシア人の国家試験合格者と比較してほとんどの解釈度で優位に低いことが明らかとなった。
3 学術論文				
1.二国間経済連携協定（EPA）インドネシア人看護師と日本人看護師の看護問題解決のための行動の違い	共	2019年3月発行	国際保健医療34巻1号	学士学位論文にデータを追加し、再分析して投稿したものである。
その他				
１．学会ゲストスピーカー				
２．学会発表				
1.インドネシア人看護師の業務実態と、インドネシア人看護師の海外就労に関する思いー経済連携協定（EPA）による看護師	共	2019年12月	第34回日本国際保健医療学会学術大会	インドネシア人看護師の業務の実態と海外就労に関する思いを明らかにすることを目的にインタビューを実施した。

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
２．学会発表				
候補者支援の検討－				
2.二国間経済連携協定における外国人看護師と受け入れ施設の困難－文献レビューによる現状と今後の課題－	共	2018年6月	第33回日本保健医療行動科学会学術大会	二国間経済連携協定により来日したEPA看護師候補者に対する支援の実態と今後の支援のあり方を考察することを目的に文献検討した。
3.二国間経済連携協定（EPA）インドネシア人看護師と日本人看護師の看護問題解決のための行動の違い	共	2017年11月	グローバルヘルス合同学会2017（第32回日本国際保健医療学会学術大会）	二国間経済連携協定により来日したインドネシア人看護師と日本人看護師の看護の相違を明らかにすることを目的に質問紙調査を実施した。
4.The review of learning support for foreign nurse candidates under Economic Partnership Agreements (EPA) in Japan	共	2017年3月	20th East Asian Forum Of Nursing Scholars	二国間経済連携協定により来日した外国人看護師候補者の学習支援の現状を明らかにすることを目的に文献検討した。
３．総説				
４．芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
５．報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
６．研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等	
年月日	事項